

観光による地域振興

観光の現状



九州への観光客の現状

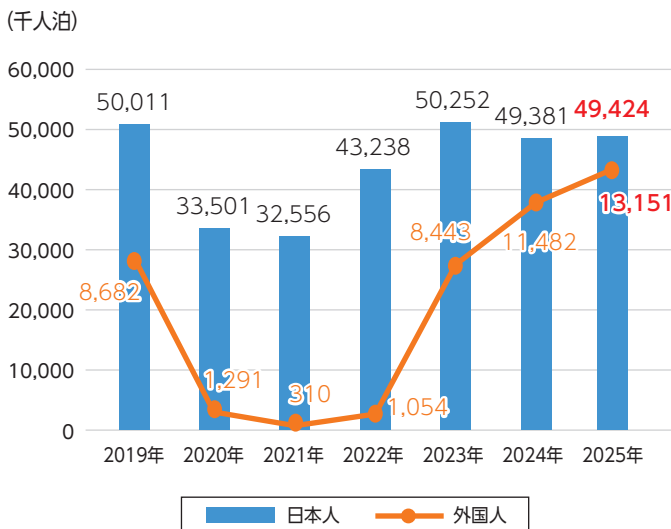
九州への国内旅行者数は、現在コロナ禍前の水準まで回復していますが、近年の物価高などの影響もあり、外国人旅行者に比べると伸び悩んでいることから、引き続き国内旅行者を九州に誘引する取組の実施が重要です。

一方、外国人旅行者数は、円安などを追い風に九州でも過去最高を更新していますが、全国的な訪問先としては大都市圏に偏っており、全国津々浦々までその恩恵が行き渡っていません。また、消費単価と宿泊日数が比較的高いとされる欧米豪からの訪問が、九州は全国に比べると低い傾向にあり、より長期的かつ高付加価値な宿泊、そして観光消費拡大に向けた取組が求められています。

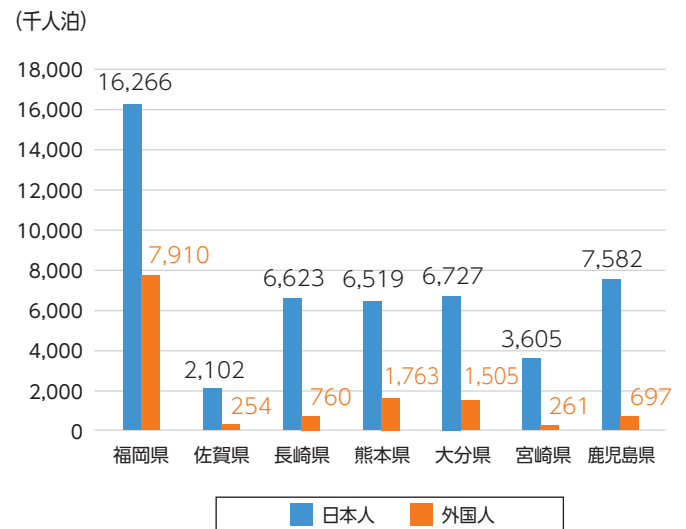
九州運輸局においては、政府が掲げる観光立国推進基本計画の「地方誘客」の実現に向け、観光地などの高付加価値化や受入環境整備の推進、地域に埋もれている観光資源の磨き上げや情報発信により、魅力ある観光地域づくりを推進していきます。

《出典》観光庁「宿泊旅行統計調査」

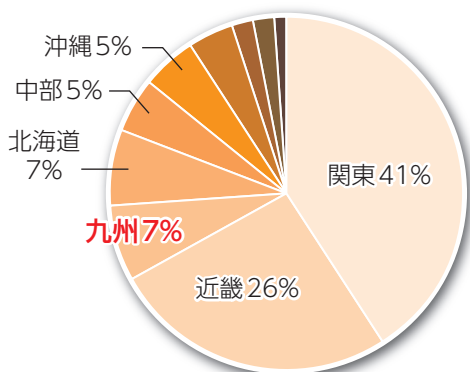
九州における延べ宿泊者数の推移



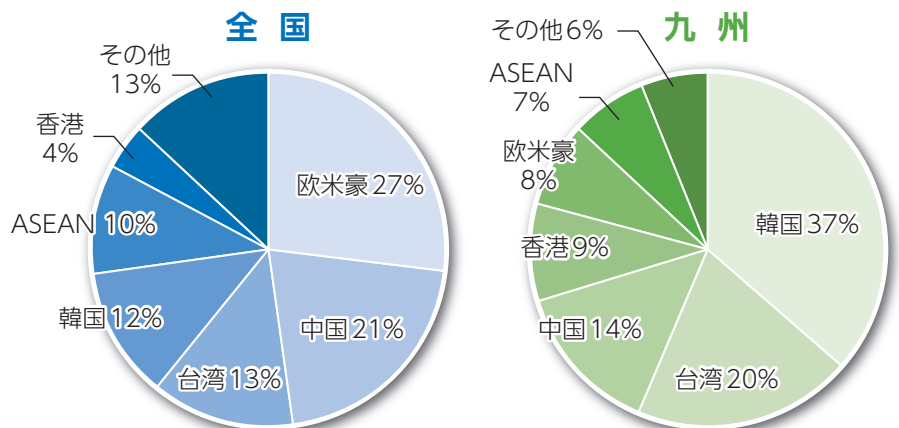
九州における県別延べ宿泊者数 [2025年]



外国人延べ宿泊者数の全国シェア [2025年]



外国人延べ宿泊者数の国籍別シェアの比較(全国/九州) [2025年]



※「ASEAN」は、シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、フィリピンを合計したもの

※「欧米豪」は、アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、ロシア、オーストラリア、イタリア、スペインを合計したもの

九州観光の魅力向上

訪日外国人旅行者の受入環境整備

訪日外国人旅行者の受入環境整備における地域固有の課題や新たなニーズ・シーズについて実証を行うことにより、当該課題の解決や新サービスの実装化を図るとともに、他地域への横展開を図る取組を行っています。

スポーツツーリズム推進のための実証事業

国土交通省
九州運輸局

マイナビツール・ド・九州2025の開催地を自転車で駆け抜ける

福岡 八女 プレジャー 2025.07.25

◀YouTube配信中

国際自転車ロードレース大会「ツール・ド・九州」をフックとした九州の魅力発信事業（左）や外国人サイクリングモニターツアー（右）を実施し、九州ならではのスポーツツーリズム推進やインバウンド誘客について実証

地域観光の魅力向上に資する取組

地域資源を活用した収益性が高く独自性・新規性のある観光コンテンツの開発から、適切な販路開拓や情報発信の総合的な支援をしています。



八代Ginger Grill Stay（ジンジャー・グリル・ステイ）～八代生姜を味わう宿泊体験型ガストロノミーツーリズム～

地域観光魅力向上事業

高付加価値な観光コンテンツ造成

消費額増加、地方への誘客をより重視し、訪日旅行における消費単価が高い傾向にある高付加価値旅行者の地方への誘客のため、高価格帯商品の造成やその他の受入環境整備に係る総合的な支援をしています。



雲仙「白雲の池」
天幕レストラン



阿蘇「千年草原」
乗馬体験



鹿児島「桜島」
シーカヤック体験



人吉球磨「サムライ精神」と「球磨焼酎」体験



地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業(モデル観光地事業)

地方創生プレミアムインバウンドツアー集中展開事業

インバウンド誘客のためのプロモーション

日本政府観光局（JNTO）と連携して、海外からインフルエンサーを招請し、また、海外メディアによる広告配信などに取り組んでいます。

これらの取組により、九州の魅力を知っていただくことで、さらなる地方誘客を目指しています。



大分県由布市「由布院昭和館」



長崎県雲仙市「雲仙地獄」

オーバーツーリズムの未然防止・抑制

観光客の受け入れと住民生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な観光地域づくりを実現するために、住民を含めた地域関係者による協議の場の設置、協議に基づく計画策定や取組に対する包括的な支援を行っています。



阿蘇カルデラツーリズム
推進協議会(阿蘇市)



ピクトグラムによる
マナー啓発(出水市)

令和7年度 JNTO 広域連携プロモーション事業(インフルエンサー招請)

観光による地域振興

持続可能な観光地域づくり

観光地域づくり法人(DMO)の取組支援

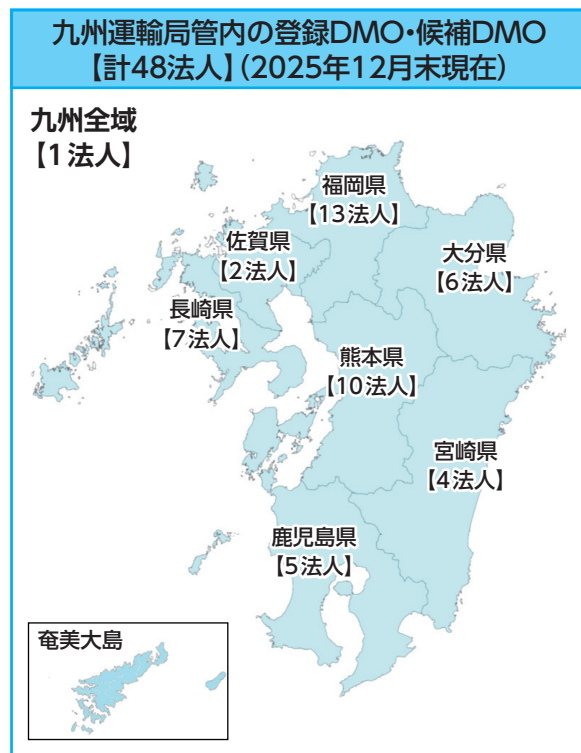
観光地域づくり法人 (DMO: Destination Management/Marketing Organization)

地域の多様な関係者と協働し、科学的アプローチを取り入れた**観光地域づくりの司令塔**となる法人

観光地域づくり法人（以下、「DMO」という。）が、地域経営の視点に立ち多様な関係者と協働しその使命「持続可能な観光地域づくり」を実現出来るよう、各DMOの観光地経営戦略の策定、体制構築、観光コンテンツ造成、受入環境整備等の取組支援や、DMO間の連携を推進しています。



九州管内では、優れたデータ分析や地域人材を活用した受入環境整備等の取組が評価された(一社)長崎国際観光コンベンション協会が、世界に誇る持続可能な観光地域の形成を目指す「先駆的DMO」として選定される(2025年10月)など、各DMOが質の高い取組を進めています。



Nagasaki Crew(英語ガイド)



DMO九州連携会議



各DMOの戦略等
 (観光庁HP)

区分	広域連携DMO	都道府県DMO	地域DMO	合計
登録DMO	1(10)	5(38)	37(285)	43(331)
候補DMO	—	0(0)	5(31)	5(31)
合計	1(10)	5(38)	42(316)	48(362)

()内は全国の数、北海道・沖縄県は広域連携DMOと都道府県DMOを兼ねる